

# 第49回 全日本ろう社会人 軟式野球選手権大会

## 報 告 書



2024(令和6)年10月4日(金)～6日(日)

八尾市 八尾市立文化会館プリズムホール

八尾市 久宝寺緑地軟式野球場

八尾市 久宝寺緑地硬式野球場

八尾市 山本市民球場

寝屋川市 寝屋川公園第1野球場

泉南市 J:COMサザンスタジアム

 主催 全日本ろう社会人軟式野球連盟  
 主管 全大阪ろう社会人軟式野球連盟

# 御礼

10月4日～6日、第49回全日本ろう社会人軟式野球選手権大会が大阪府八尾市、寝屋川市、泉南市の4球場にて開催されました。大阪支部にとって4か所での分散開催は初めてであり、他支部のこれまでの大会運営を参考にしながら工夫をしてみました。そんな中、行き届かなかった面も多くありましたが、全試合を無事終えることができました。また、運営資金が厳しい中、後援や助成金、多数の協賛寄付金等、皆様のご支援の賜物により、実行委員の負担を軽減することができました。

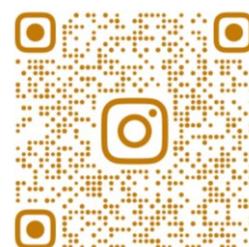
実行委員一同、御礼申し上げます。



2024年10月4日(金) 開会式 八尾市立文化会館 プリズムホールにて



当報告書の写真は、5名のカメラマンによって撮影されたものですが、載せきれなかった写真はインスタグラムにて公開しております。( [odbl.taikai](https://www.instagram.com/odbl.taikai) で検索 )



@ODBL.TAIKAI

# 第49回全日本ろう社会人軟式野球選手権大会

## 組み合わせ表 及び 結果表

大会日程：2024(令和6)年10月4日(金)～6(日)

監主会議及びオンライン抽選会：9月8日(日)14:00～

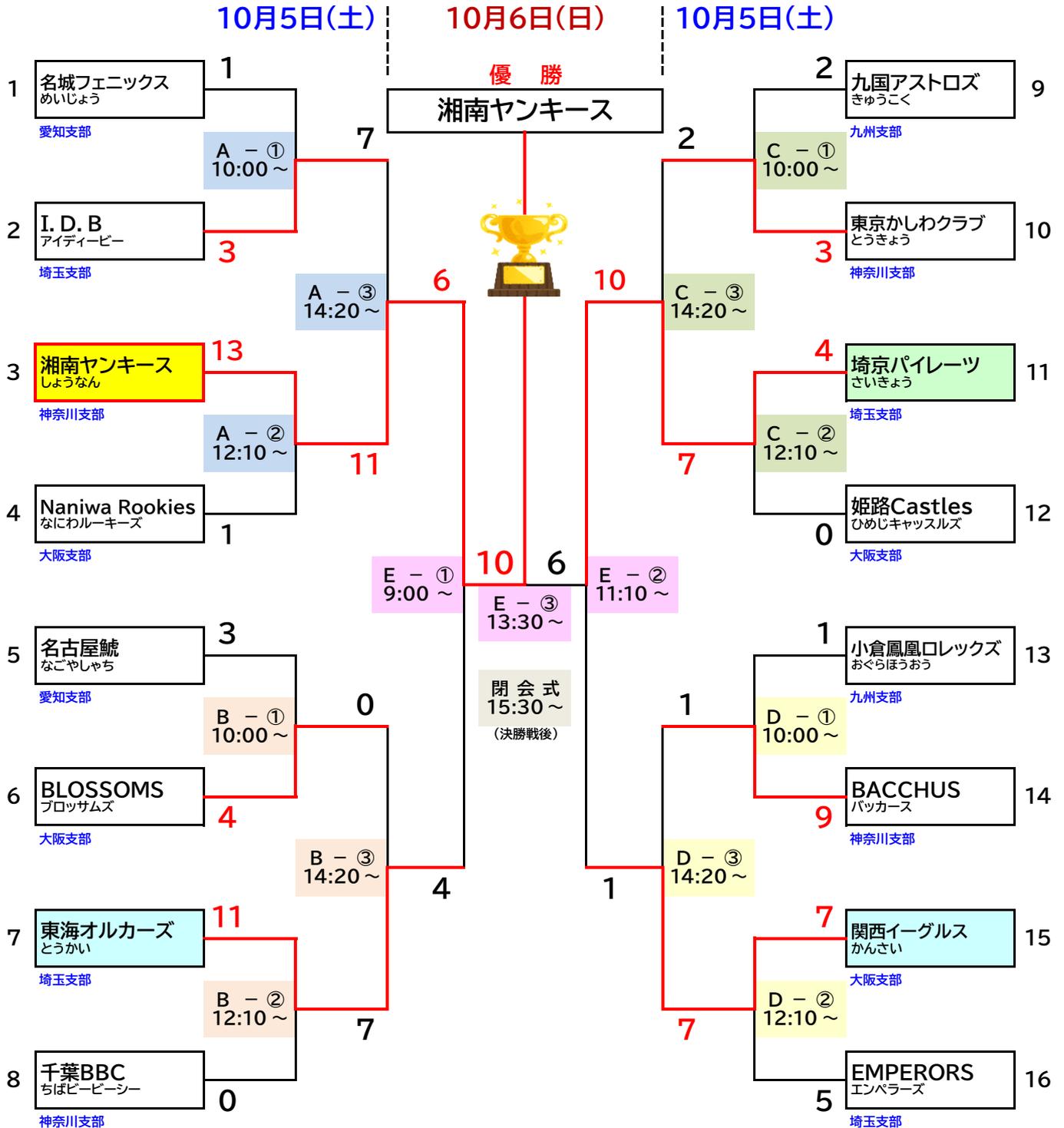
開会式：10月4日(金)15:00～ 八尾市立文化会館プリズムホール



主催：全日本ろう社会人軟式野球連盟



主管：全大阪ろう社会人軟式野球連盟



2024年10月5日(土)		第①試合	第②試合	第③試合
A	泉南J:COMサザンスタジアム	10:00～11:40	12:10～13:50	14:20～16:00
B	久宝寺緑地軟式野球場	10:00～11:40	12:10～13:50	14:20～16:00
C	山本球場	10:00～11:40	12:10～13:50	14:20～16:00
D	寝屋川公園第1野球場	10:00～11:40	12:10～13:50	14:20～16:00
2024年10月6日(日)		第①試合(準決勝戦1)	第②試合(準決勝戦2)	第③試合(決勝戦)
E	久宝寺緑地硬式野球場	9:00～10:40	11:10～12:50	13:30～



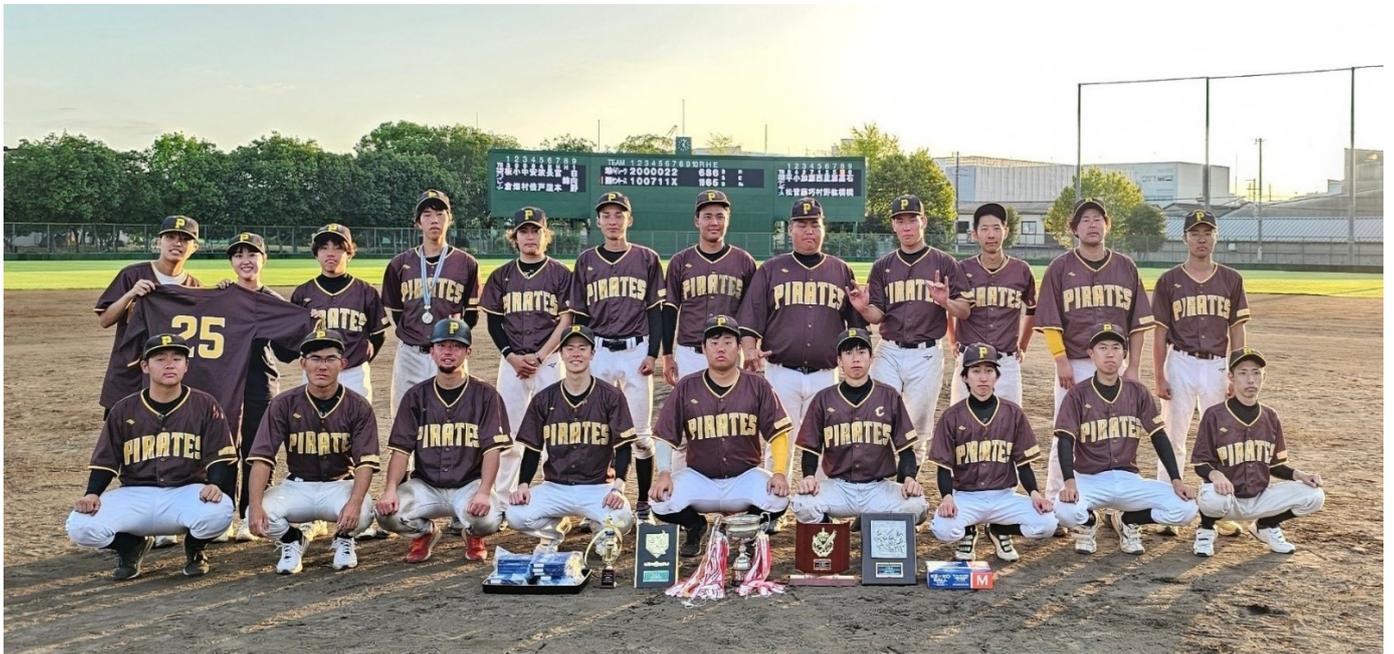
**優勝：湘南ヤンキース（神奈川支部）**

**第49回全日本ろう社会人軟式野球選手権大会**



**2024（令和6）年10月5～6日**

**大阪府 久宝寺緑地硬式野球場など**



**準優勝：埼京パイレーツ（埼玉支部）**

【 団 体 賞 】

**優 勝** 湘南ヤンキース(神奈川支部)

第42回大会(平成29[2017]年)以来  
7年ぶり 11回目

**準 優 勝** 埼京パイレーツ(埼玉支部)

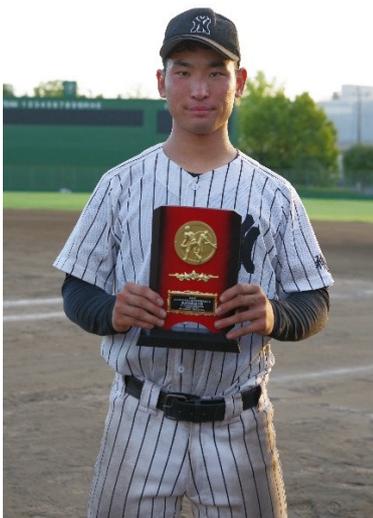
創立2年目にして初の準優勝

【 個 人 賞 】

最高殊勲選手賞 西村 春輝(湘南ヤンキース)

最優秀投手賞 源 紘行(湘南ヤンキース)

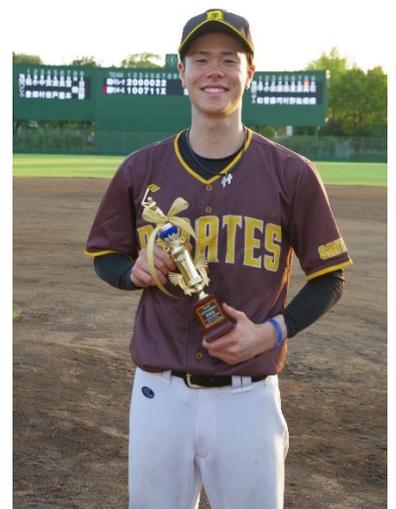
敢闘賞 小畑 光平(埼京パイレーツ)



西村春輝選手



源紘行選手



小畑光平選手

# Aグループ

## 泉南J:COMサザンスタジアム

10/5(土) 第1試合

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
<b>I.D.B</b>	1	0	2	0	0				3	1	4	3
名城フェニックス	1	0	0	0	0				1	2	5	2

勝 和光-松本

負 柴田、甲斐-村福

【本】大内(I)

両軍とも立ち上がりに失策の連続でお互いに1得点。それ以降は徐々に息詰まる投手戦。  
I.D.Bの4番大内が3回に2ランを放ち、これが決勝点となりこのまま逃げ切った。



# Aグループ

## 泉南J:COMサザンスタジアム

10/5(土) 第2試合

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
Naniwa Rookies	0	1	0	0	0				1	3	2	2
湘南ヤンキース	1	1	7	4	×				13	5	11	1

勝 石橋-加藤

負 船井、上田、勢田-坂本、高山

【本】源紘(ヤ)【二】星野(ヤ)

9年ぶり出場のNaniwa。迎えるは古豪ヤンキース。前半は互角の試合運びだったが、ヤンキースが3回打者一巡の猛攻で早々と試合を決める。与四死球連発でNaniwa自滅。



## Aグループ

### 泉南J:COMサザンスタジアム

10/5(土) 第3試合

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
I.D.B	0	3	0	0	4	0			7	4	6	1
湘南ヤンキース	3	1	7	0	0	×			11	11	5	1

勝 小菅、西村-加藤

負 大内、綿引、福満-松本、綿引

【本】小野隼、大内(I)、源巧2、平松(ヤ)【二】中郡(I)、西村、加藤(ヤ)

序盤から打ち合うが、ここはヤンキース、3回に5者連続の長短打でI.D.Bを突き放す。特に源巧の2打席連続ホームーが光る。I.D.Bも終盤に必死の追い上げも息切れす。



## Bグループ

### 久宝寺緑地軟式野球場

10/5(土) 第1試合

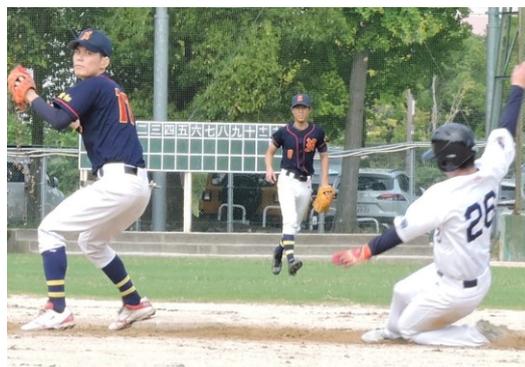
	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
名古屋鯨	0	1	0	2	0	0	0		3	5	0	0
<b>BLOSSOMS</b>	2	0	1	0	1	0	×		4	8	3	1

勝 新谷-三ツ井悠

負 井内、前田-梅本

【本】前田(名)、HWANG(B)

お互い譲らずに白熱したシーソーゲーム。5回無死満塁で二ゴロ、名古屋鯨の野選で得点となり、これが決勝点となる。BLOSSOMSの先発新谷が無四球完投勝利。



## Bグループ

### 久宝寺緑地軟式野球場

10/5(土) 第2試合

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
千葉BBC	0	0	0	0	0				0	3	0	2
東海オルカーズ	2	3	1	5	×				11	7	7	0

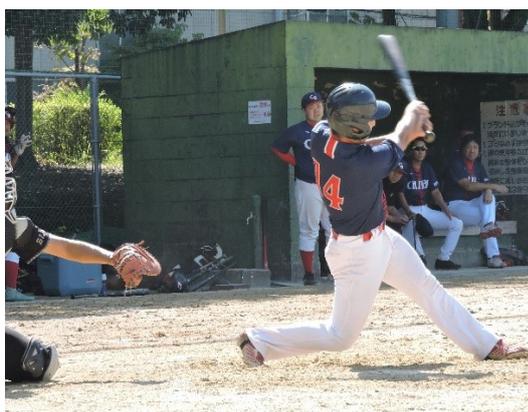
勝 高田-大石

負 神藤、竹村、青木-軽部、福田

【本】大石、竹村(オ)【三】佐藤(B)、竹村(オ)【二】大石(オ)

前年覇者オルカーズ、毎回集中砲火の嵐。3ラン含む猛打賞の9番竹村、恐るべし。

古豪千葉BBCは2度得点圏に進めるもオルカーズ高田投手の前に毎回三振に屈する。



## Bグループ

### 久宝寺緑地軟式野球場

10/5(土) 第3試合

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
東海オルカース	0	0	1	3	3				7	6	2	0
BLOSSOMS	0	0	0	0	0				0	4	1	3

勝 石川-大石

負 安藤、今村-三ツ井悠、原代

【二】姥貝(オ)、松本(B)

オルカース犠飛で先制、その後も疲れの見える安藤投手を攻略し、連覇へ悠々。

BLOSSOMSは3回の唯一のチャンスを生かせず無念の完封負け。



## Cグループ

### 八尾市立山本球場

10/5(土) 第1試合

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
東京かしわクラブ	0	0	0	0	1	0	2		3	3	6	3
九国アストロズ	0	0	0	0	1	1	0		2	4	1	4

勝 田中－中原

負 濱、中川、中野－甲斐

【二】中川、吉田(ア)

4回終了まで両軍無安打の投手戦。先制されたアストロズが6回犠飛で逆転に成功するも古豪・東京かしわ相手に勝利を意識したのか、最終回に守備の乱れにより痛い逆転負け。



## Cグループ

### 八尾市立山本球場

10/5(土) 第2試合

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
姫路Castles	0	0	0	0	0	0	0		0	2	4	4
埼京パイレーツ	0	0	1	0	3	0	×		4	4	6	0

勝 日向野-板倉

負 一村、和田、田中蓮-恒岡

【本】坂田(パ)【二】小畑、宮本(パ)

緊迫した投手戦。パイレーツが5回に坂田左越え2ランや宮本の適時二塁打で突き放す。対するCastlesは散発2安打で3塁を踏めずなすすべなく完封負けを喫す。



# Cグループ

## 八尾市立山本球場

10/5(土) 第3試合

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
埼玉パイレーツ	0	1	3	2	1	0			7	10	8	4
東京かしわクラブ	0	0	0	2	0	0			2	5	6	1

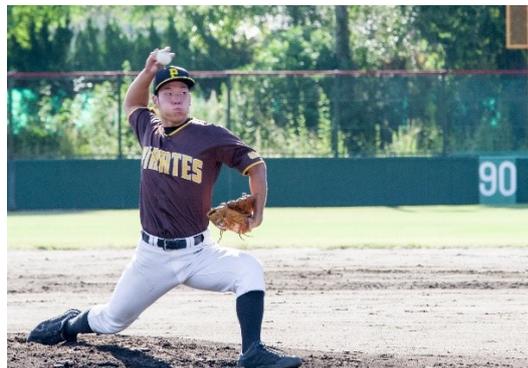
勝 波戸、首藤－神谷

負 江澤、丹野、安川－小池、中原

【本】吉沢、坂田(パ) 【二】板倉(パ)、丹野(か)

パイレーツ、3・4回の連続タイムリーや2者連続本塁打と小技大技の攻撃は見事。

東京かしわ、4回裏長短打で2点返すも後が続かず。8与四死球が痛かった。



# Dグループ

## 寝屋川公園第1野球場

10/5(土) 第1試合

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
小倉鳳凰ロレックス	1	0	0	0	0				1	4	2	2
<b>BACCHUS</b>	2	0	3	4	×				9	6	4	0

勝 渡邊-佐藤

負 中西、東-六倉

【本】小川(B)【三】内野(B)【二】西脇(B)

初出場のロレックス、初回先制するも2回以降は1安打、2塁も踏めず。

BACCHUSは3・4回いづれも2死から小刻みに得点でロレックスを突き放した。



## Dグループ

### 寝屋川公園第1野球場

10/5(土) 第2試合

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
関西イーグルス	0	1	2	2	2				7	10	4	1
EMPERORS	3	2	0	0	0				5	5	4	0

勝 高村、廣中-助口、河田行

負 本江、西-若月

【本】河田行(イ)【二】浅田(イ)、野呂、西2、遠藤(E)

優勝経験同士対決。序盤、EMPERORSが4点リードするも先発本江が終盤につかまり、慌てて西を投入するがすでに遅し。イーグルスは本塁打と小刻みな攻撃で逆転は見事。



## Dグループ

### 寝屋川公園第1野球場

10/5(土) 第3試合

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
関西イーグルス	0	2	0	0	5				7	3	7	1
BACCHUS	0	0	0	0	1				1	3	1	2

勝 北脇-河田行

負 内山、殿山-玉田

【二】廣中、塩冶(イ)

イーグルス2回に2長打で先制するも互いに無得点のまま進行する展開だったが、5回バッカスの守乱に付け込みイーグルスが一気に突き放し、大旗奪回へ青信号。



## 久宝寺緑地硬式野球場

10/6(日) 第1試合 準決勝

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
湘南ヤンキース	0	0	0	4	0	2			6	4	2	1
東海オルカース	2	0	1	0	1	0			4	7	5	2

勝 安藤、西村－加藤

6回よりタイブレーク

負 田岡－大石

【二】加藤(ヤ)、高田(オ)

初回に先制のオルカースが優勢に試合を進めるも4回に失策や四死球から逆転されるが時間切れギリギリの5回にヤンキースのワイルドピッチにより土壇場で同点に追いつく。タイブレークで経験に勝るヤンキースが決勝進出。オルカース、連覇への道が絶たれる。



## 久宝寺緑地硬式野球場

10/6(日) 第2試合 準決勝

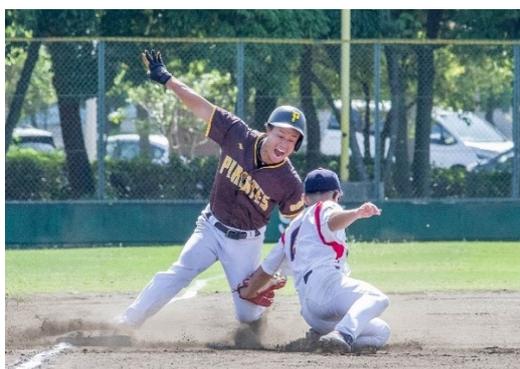
	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
埼玉パイレーツ	3	1	0	6	0				10	9	7	3
関西イーグルス	0	1	0	0	0				1	1	2	1

勝 小畑-神谷

負 奥山、北脇、廣中-河田行

【二】小畑2(パ)、塩冶(イ)

パイレーツが初回にクリーンアップの3者連続安打で先制、代わった投手も攻略し9長短打と7四死球で一気に試合を決める。対するイーグルスは攻撃陣がパツとせず2回塩冶の適時二塁打が唯一の見せ場で、小畑投手の前に1安打のみで完全な力負け。



## 久宝寺緑地硬式野球場

10/6(日) 第3試合 決勝

	1	2	3	4	5	6	7		計	安打	四死球	失策
埼京パイレーツ	2	0	0	0	0	2	2		6	6	7	4
湘南ヤンキース	1	0	0	7	1	1	×		10	7	7	4

勝 源紘、西村-加藤

負 小畑、伊藤、日向野-神谷

【二】平松(ヤ)

創部2年で初めて決勝に駒を進めたパイレーツ。対するは2年ぶり決勝進出の古豪ヤンキース。初回にいなりヤンキースの野選と失策でパイレーツが2点先制し試合を優位に進める。守備に硬さがあったヤンキースは徐々に落ち着き、連投のパイレーツ小畑投手を攻めて4回に打者一巡の猛攻でついに逆転！負けずにパイレーツも終盤追い上げたがここまで。湘南ヤンキースが7年ぶり11度目の優勝。伝統のピンストライプに夕日が映えた。







名城フェニックス（愛知支部） 3年連続 4回目



I. D. B（埼玉支部） 2年連続 17回目



湘南ヤンキース（神奈川支部） 3年連続 24回目



Naniwa Rookies（大阪支部） 9年ぶり 5回目



名古屋鯨（愛知支部） 3年連続 4回目



BLOSSOMS（大阪支部） 4年連続 4回目



東海オルカーズ（埼玉支部） 4年連続 8回目



千葉BBC（神奈川支部） 4年連続 29回目



九国アストロズ（九州支部） 4年連続 8回目



東京かしわクラブ（神奈川支部） 4年連続 19回目



埼京パイレーツ（埼玉支部） 2年連続 2回目



姫路Castles（大阪支部） 2年ぶり 2回目



小倉鳳凰ロレックス（九州支部） 初出場



BACCHUS（神奈川支部） 3年連続 3回目



関西イーグルス（大阪支部） 4年連続 5回目



EMPERORS（埼玉支部） 4年連続 5回目

## 第49回全日本ろう社会人軟式野球選手権大会 歴代優勝チーム

第1回	1976	東京イーグルス(全東京)
第2回	1977	大阪ろう野球部(全大阪)
第3回	1978	川崎ホエールズ(全東京)
第4回	1979	大阪ろう東成野球部(全大阪)
第5回	1980	在阪熊本ろうあ野球クラブ(全大阪)
第6回	1981	在京埼玉ジャガーズ(全東京)
第7回	1982	東京バッファローズ(全東京)①
第8回	1983	東京バッファローズ(全東京)②
第9回	1984	堺デントール(全大阪)
第10回	1985	東京バッファローズ(全東京)③
第11回	1986	豊中ろう野球クラブ(全大阪)①
第12回	1987	広島安佐南クラブ(特例)
第13回	1988	在京千葉BBC(全東京)
第14回	1989	トヨタロイヤルズ(全愛知)
第15回	1990	香川ホークス(特例)
第16回	1991	東京アスレックス(全東京)①
第17回	1992	豊中ろう野球クラブ(全大阪)②
第18回	1993	豊中ろう野球クラブ(全大阪)③
第19回	1994	豊中ろう野球クラブ(全大阪)④
第20回	1995	豊中ろう野球クラブ(全大阪)⑤

第21回	1996	東京アスレックス(全東京)②
第22回	1997	豊中ろう野球クラブ(全大阪)⑥
第23回	1998	東京かしわクラブ(全東京)
第24回	1999	湘南ヤンキース(全神奈川)①
第25回	2000	湘南ヤンキース(全神奈川)②
第26回	2001	広島タツローズ(全九州)
第27回	2002	東京アスレックス(全東京)③
第28回	2003	東京アスレックス(全東京)④
第29回	2004	東京アスレックス(全東京)⑤
第30回	2005	湘南ヤンキース(全神奈川)③
第31回	2006	湘南ヤンキース(全神奈川)④
第32回	2007	江戸房総ファッカーズ(全東京)
第33回	2008	湘南ヤンキース(全神奈川)⑤
第34回	2009	東京アスレックス(全東京)⑥
第35回	2010	湘南ヤンキース(全神奈川)⑥
第36回	2011	湘南ヤンキース(全神奈川)⑦
第37回	2012	I・D・B(全埼玉)
第38回	2013	湘南ヤンキース(全神奈川)⑧
第39回	2014	湘南ヤンキース(全神奈川)⑨
第40回	2015	在京千葉BBC(全東京)②

第41回	2016	東海オルカーズ(全埼玉)
第42回	2017	湘南ヤンキース(全神奈川)⑩
第43回	2018	琉球ブレーブス(全埼玉)
第44回	2019	E M P E R O R S(全埼玉)
第45回	2020	コロナ禍の影響により中止
第46回	2021	東京アスレックス(全埼玉)⑦
第47回	2022	関西イーグルス(全大阪)
第48回	2023	東海オルカーズ(全埼玉)②
第49回	2024	湘南ヤンキース(全神奈川)⑪



## 第49回全日本ろう社会人軟式野球選手権大会 実行委員一同

會田 孝志  
 會田 哲規  
 一村 壮真  
 今村 優太  
 上田 理恵  
 宇戸 貴弘  
 宇戸 俊夫  
 大田 勝也  
 岡田 篤樹  
 岡田 志野  
 小野 翔平  
 角方 鈴子  
 KIM GEONHO  
 清川 正博  
 久津輪 弘  
 小櫻 翔大  
 小西 義輝  
 笹沼 信彦  
 佐藤 正貴

塩見 遼平  
 島 亜紗美  
 下山 佳林  
 新谷 健  
 高橋 大輝  
 寺井 友一  
 寺井 佳子  
 中村 宏志  
 成田 将  
 西浦 匠  
 西尾 優喜  
 西村 航輝  
 早川 恭二  
 板東 由美  
 平野 裕貴  
 平原 凌丞  
 HWANG CHISOO  
 吹野 弘美  
 船木 孝哲

古井 里佳  
 前田 晃司  
 松島 勲  
 松島 京子  
 丸山 雅之  
 宮永 滉平  
 柳谷 紬  
 矢野 剛  
 山崎 祐介  
 吉井 好夏  
 吉村 一美  
 和多 幸平  
 和田 聖也  
 渡辺 ひとみ